

各加盟団体競技委員長 様

公益財団法人 日本水泳連盟
競技担当常務理事 安部 喜方
競技委員長 鈴木 浩二

FINA Swimming Rules 改訂に伴う競技審判上の留意事項について

この度、国際水泳連盟（FINA）は、ルール改訂を行い、2014 年 12 月のドーハで開催された第 12 世界水泳選手権(25m)から適用いたしました。これを受けて国内は 2015 年 1 月 1 日より適用することといたします。

この改訂に伴い、本連盟でも今後、競泳競技規則改訂を行います。「競技規則」、「競技役員の手引き」の冊子については今後改訂する予定です。

なお今回の FINA の改訂内容は、別添の新旧対照表を参照にして、1 月 1 日以降の競技を実施する上で十分留意いただきますようお願い致します。

記

- (1) 留意する内容 FINA Swimming Rules 2013-2017 で改訂のあった事項のうち
競技に関わる以下の内容

- ① **SW2** OFFICIALS（競技役員）のうち SW2.1
- ② **SW6** BACKSTROKE（背泳ぎ）のうち SW6.1 及び SW6.2
- ③ **SW7** BREASTSTROKE(平泳ぎ)のうち SW7.1
- ④ **SW12** WORLD RECORDS(世界記録)のうち SW12.1 (今回の対照表には掲載してありません)

- (2) 今回の FINA Swimming Rules 改訂にあたっての（公財）日本水泳連盟の対応

今回は、メールに添付する形で本文書および「新旧対照表」の 2 つを送信します。（紙ベースでは送付する予定はありません。）なお現段階では本連盟競泳競技規則が改訂されていないので、FINA Rule の改訂内容のうち泳法等に係る部分のみを英文とその解釈という形でお示しします。今後、競泳競技規則の改訂を行い、承認を受けた上で 2015 年 4 月より施行する予定です。

貴連盟（協会）におかれましても、改訂内容の趣旨をご確認いただき、競技役員等に周知いただきますようお願いいたします。

- (3) 改訂された内容 別紙 新旧対照表参照

主な改訂は、SW 7.1 平泳ぎの規則から「最初の一かきをしている間に」という文言が削除され、平泳ぎに許されるバタフライキックが「手をかき始める前であったか否か」の判断が不要になった点にあります。

- (4) 上記内容の周知について

今回は、新旧対照表にある英文の違いと解釈を示します。1 月 1 日以降の公認大会においては、記載内容について競技役員に周知の上、競技審判を行う上で選手に不利益が生じないよう配慮願います。なお、正式な規則改訂の通知については今後改めて発信します。

SW	改訂前	改訂後(FINA CONGRESS – DOHA 2014: SWIMMING)
SW2.1.6 NEW		"A disqualification for starting before the starting signal must be observed and confirmed by both the starter and the referee. Renumber thereafter"
		出発合図が発せられる前の失格は、審判長と出発合図員の両者によって行われる。 [解釈] 審判長と出発合図員の両者が確認する必要があるという内容になった。
SW 2.1.6	The referee shall disqualify any swimmer for any violation of the rules that he personally observes. The referee may also disqualify any swimmer for any violation reported to him by other authorised officials. All disqualifications are subject to the decision of the referee.	The referee shall disqualify any swimmer for any <u>other</u> violation of the rules that he personally observes. The referee may also disqualify any swimmer for any violation reported to him by other authorised officials. All disqualifications are subject to the decision of the referee.
	審判長自身が監察したり、他の審判によって報告された違反について失格にすることができる。全ての失格処分決定は審判長が行う	[解釈] 変更なし(other が加わっても伝える意味は変わらない)
SW 2.6.3	In individual events of 800 and 1500 metres, each inspector of turns at the turning end of the pool shall record the number of laps completed by the swimmer in his lane and keep the swimmer informed of the remaining number of laps to be completed by displaying “lap cards”. Semi-electronic equipment may be used, including under water display.	In individual events of 800 and 1500 metres, each <u>an</u> inspector of turns at the <u>start or</u> turning end of the pool shall record the number of laps completed by the swimmer in his lane and keep the swimmer informed of the remaining number of laps to be completed by displaying “lap cards”. Semi-Electronic equipment may be used, including under water display.
	800m および 1500m の個人競技においては、その担当レーンの泳者が完了した折り返し回数を記録する。泳者には、「ラップカード」を見せながら残りの折り返し回数を知らせる。ラップカウンターを使用してもよい	800m および 1500m の個人競技においては、 <u>スタート側または折り返し側の折返し監察員は</u> 、その担当レーンの泳者が完了した折り返し回数を記録する。泳者には、「ラップカード」を見せながら残りの折り返し回数を知らせる。ラップカウンターを使用してもよい [解釈] 水中ラップカウンターの使用が規則に加わった。
SW 6.1	Prior to the starting signal, the swimmers shall line up in the water facing the starting end, with both hands holding the starting grips. Standing in or on the gutter or bending the toes over the lip of the gutter is prohibited.	Prior to the starting signal, the swimmers shall line up in the water facing the starting end, with both hands holding the starting grips. Standing in or on the gutter or bending the toes over the lip of the gutter is prohibited.

		<u>When using a backstroke ledge at the start, the toes of both feet must be in contact with the end wall or face of the touchpad. Bending the toes over the top of the touchpad is prohibited.</u>
	出発合図がなされる前、競技者はスタート台に向き、両手でスターティンググリップを持っていないといけない。排水溝に足を掛けたり、排水溝の縁に足の指を掛けてはならない(プールの縁、タッチ板の上端についても同様とする)	<p>出発合図がなされる前、競技者はスタート台に向き、両手でスターティンググリップを持っていないといけない。排水溝に足を掛けたり、排水溝の縁に足の指を掛けてはならない(プールの縁、タッチ板の上端についても同様とする)</p> <p>バックストロークレッジを使用する場合は、両足の親指はつま先は、タッチ板に接していないといけない。</p> <p>解釈 背泳ぎ用のスタート・デバイスが規則に加わり、装置全体をデバイス、「水中のバー部分」をバックストロークレッジと表す。バックストロークレッジを使用した場合は「両足の親指つま先をタッチ板に付ける」ことが加わった。</p>
SW 6.2 NEW		When a backstroke ledge is being used, each inspector at the starting end shall install and remove the ledge after the start. Renumber thereafter
		<p>バックストロークレッジを使用する場合は、設置、取り外しは折返し監察員が行う。</p> <p>新規追加項目</p>
SW 7.1	After the start and after each turn, the swimmer may take one arm stroke completely back to the legs during which the swimmer may be sub-merged. A single butterfly kick is permitted during the first arm stroke followed by a breaststroke kick.	<p>After the start and after each turn, the swimmer may take one arm stroke completely back to the legs during which the swimmer may be submerged. At any time prior to the first Breaststroke kick after the start and after each turn <u>a</u> A single butterfly kick is permitted during the first arm stroke followed by a breaststroke kick.</p>
	スタートおよび折り返し後の一かき目は完全に脚のところまで持っていくことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。最初の一かきをしている間に、次の平泳ぎの蹴りにつながるバタフライキックが1回許される。	<p>スタートおよび折り返し後の一かき目は完全に脚のところまで持っていくことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。<u>スタート後、折返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。</u></p> <p>解釈 「最初の一かきをしている間に」という文言が削除された。</p>